

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名 <b>ナノデス・アキュライン 2</b>	投球者 <b>徳江 和則</b>	センター <b>平和島スターボウル</b>
RG <b>2.490</b>	△RG <b>0.060</b>	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

**テストボール**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離 **4 1/4** インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

番

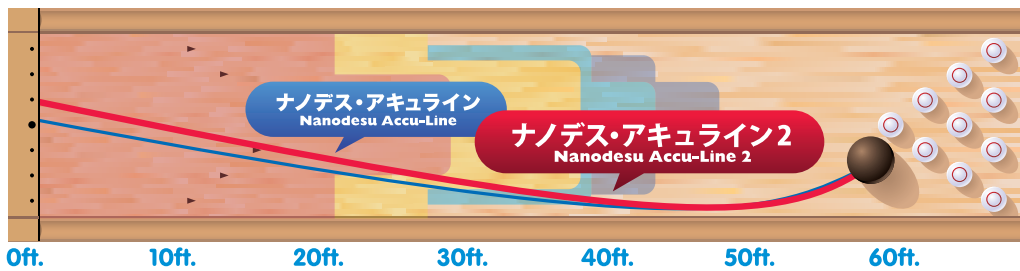
**比較対照ボール：ナノデス・アキュライン**

フレアーの幅  インチ

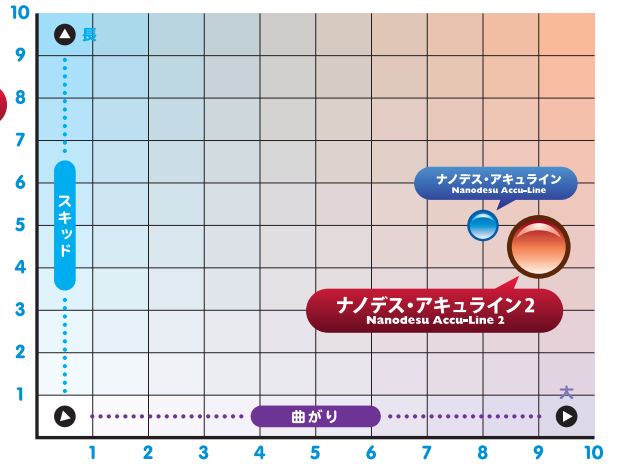
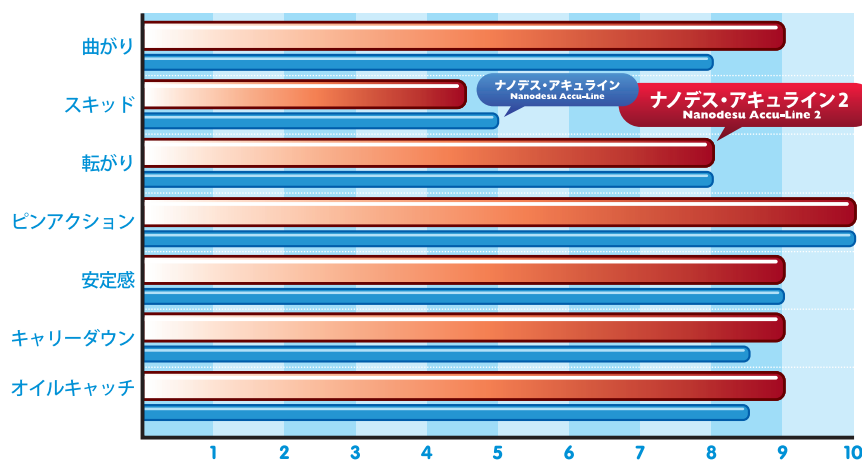
PAPからピンとの距離 **4 1/4** インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



レーンコンディション	バックエンドリアクション	レングス
Light Oil	Smooth	Early Roll
Light to Medium	Smooth to Arc	Early to Med
Medium Oil	Arc	Med-Lane
Medium to Heavy	Arc to Sharp	Med to Late
Heavy Oil	Sharp Angle	Late Roll

### ボールの評価

無限の可能性を秘めた次世代の素材 AVEX はナノデス・アキュラインとしてリリースされ、販売個数・実績ともABS代表作として君臨いたしました。AVEX カバーストックは従来のリアクティブボールのベースとなっているウレタン素材に添加物を加えたというのではなく、ウレタン素材にかわる次世代の素材であり、キャッチ力の強弱を変化させてもパフォーマンスの耐久性の変化が少ないのが特徴です。初代アキュラインを基本となるスペックで販売し、ABSプロスタッフや市場からの調査を行い、**一番要望の強かった曲がり**に着手致しました。このアキュライン 2は曲がりを得るために**AVEXの配合を変更し、スキッド力を上げると同時にコントロール性能を高めるため、コア形状に定評のあるナノデスブルーのコアを使用**致しました。ミッドエリアでの安定感を重要視することは全体的な曲がり幅を増加させ、曲がりのバラつきを少なくします。手前からのキャッチ力が勝ってしまうようでしたら、ポリッシュ加工を施すのも良いでしょう。表面加工をしても、このカバーストックとコアの組み合わせはあらゆるコンディションにマッチできるようあらゆる角度から調整が可能です。アブラロンパッドを使用し、何度でも御自分にあった表面加工にチャレンジしてください。それが出来るのも AVEX の特徴でもあり、最大の武器です。アキュラインで曲がり物が足りなかった方に満足して頂ける仕上がりを是非お試しください。

### 特記事項

**初代アキュラインよりキャッチ力を強め、さらに安定感を向上させました。もちろんピンアクションも絶品です。アキュラインと併用しお使いください。**